

施設職員との意見交換の概要

■実施概要

(1) 目的

- ・現施設で教育活動等を行われている職員の方々を対象に、現在の検討状況を説明し、意見を伺う。

(2) 意見交換の対象者

- ・和泉小学校（教員）
- ・いずみこども園（保育士）
- ・いずみこどもプラザ（施設職員）
- ・ちよだパークサイドプラザ（施設職員）

(3) 実施概要

- ・日時：2026年2月16日（月）12:00～17:15
- ・会場：ちよだパークサイドプラザ7階会議室

■主な意見

①和泉小学校関係

- ・オープン型教室とする場合については、隣接する教室の声が聞こえ、テスト実施時などに支障が出る場合があるため、可動式の扉があると良い。
- ・普通教室の数が多く確保されているため、良い。
- ・現状、低学年の音楽の授業は普通教室で実施しているため、低学年専用の音楽室が設けられているのは良い。
- ・校庭が広く確保されているのは良い。
- ・職員室の更衣室については、急いで着替えを行う場面が多いため、職員室と同じフロアに配置されているとありがたい。
- ・校庭のある2階フロアについては、小学校の体育授業時に児童がトイレを使用する場合があるため、児童も利用可能なトイレの設置が必要（現状はこども園のトイレを使用している）。

②いずみこども園関係

- ・施設を1階と2階に分ける場合は、各階にトイレを必ず設置してほしい。発達がゆっくりな4、5歳児もいるため、利用する階にトイレが必要。
- ・2歳児・3歳児はトイレトレーニングの時期であるため、保育室に隣接したトイレ配置が望ましい。特に2歳児については、保育室内へのトイレ設置が必要。
- ・0歳～2歳児クラスについては、保育室内トイレを設置してほしい。
- ・0歳～2歳児は、食事と遊びの空間を分けて使用したいため、1室を2室として使えるよう、パーテーション等で空間を区切れる構造にしてほしい。
- ・病後児保育室については、0歳児・1歳児への感染リスクを避けるため、隣接しない配置がいい。

- ・多目的室は分割せず、集会や終業式などが実施できるよう、約140㎡程度の広さを確保した1室構成が良い。（現状は遊戯室を使用している）。
- ・職員更衣室については、余裕をもった広さを確保してほしい。
- ・0～2歳児専用の洗濯室を別途設けてほしい。
- ・0～2歳児の保育室には、水遊びや洗濯物の干し作業ができるよう、ベランダやバルコニー等の屋外スペースを設けてほしい。
- ・プールについては、3歳児でも安全に使用できるよう、可動式（可動床）のものとしてほしい。

③いずみこどもプラザ関係

- ・現状、一時預かり保育室の部屋が狭い。
- ・現状、人数に対していずみこどもプラザの広さが不足している。
- ・一時預かり保育室が2室あると良い。
- ・遊戯室、多目的ホールの高さが欲しい。（高くないとボール遊びができない）
- ・最上階よりも、1階にこどもプラザがあった方が良い。

④地域利用施設（パークサイドプラザ等）関係

- ・現施設の受付は空間が狭い。
- ・受付フロアが広がると良い。
- ・余裕のあるバリアフリー（障害のある方が館内を自由に移動できるような仕様にする）
- ・現施設の受付、図書室には業務打ち合わせ等のスペースが足りない。バックヤードスペースを設けた方が良い。

⑤公園関係

- ・現在は、公園でボール遊びをする子、しない子が同じ場所で遊んでおり、接触などの危険な場面が見られるため、公園内にボール遊びができるスペースがあると良い。

⑥その他

- ・地下、屋上の設備機器を交換する際の手段（エレベーター・クレーン）は考慮しておいて欲しい。
- ・子どもたちの事を第一に考えると、新校が早く建設されることが楽しみです。（設備修理も多いので）

施設と公園のプランニング

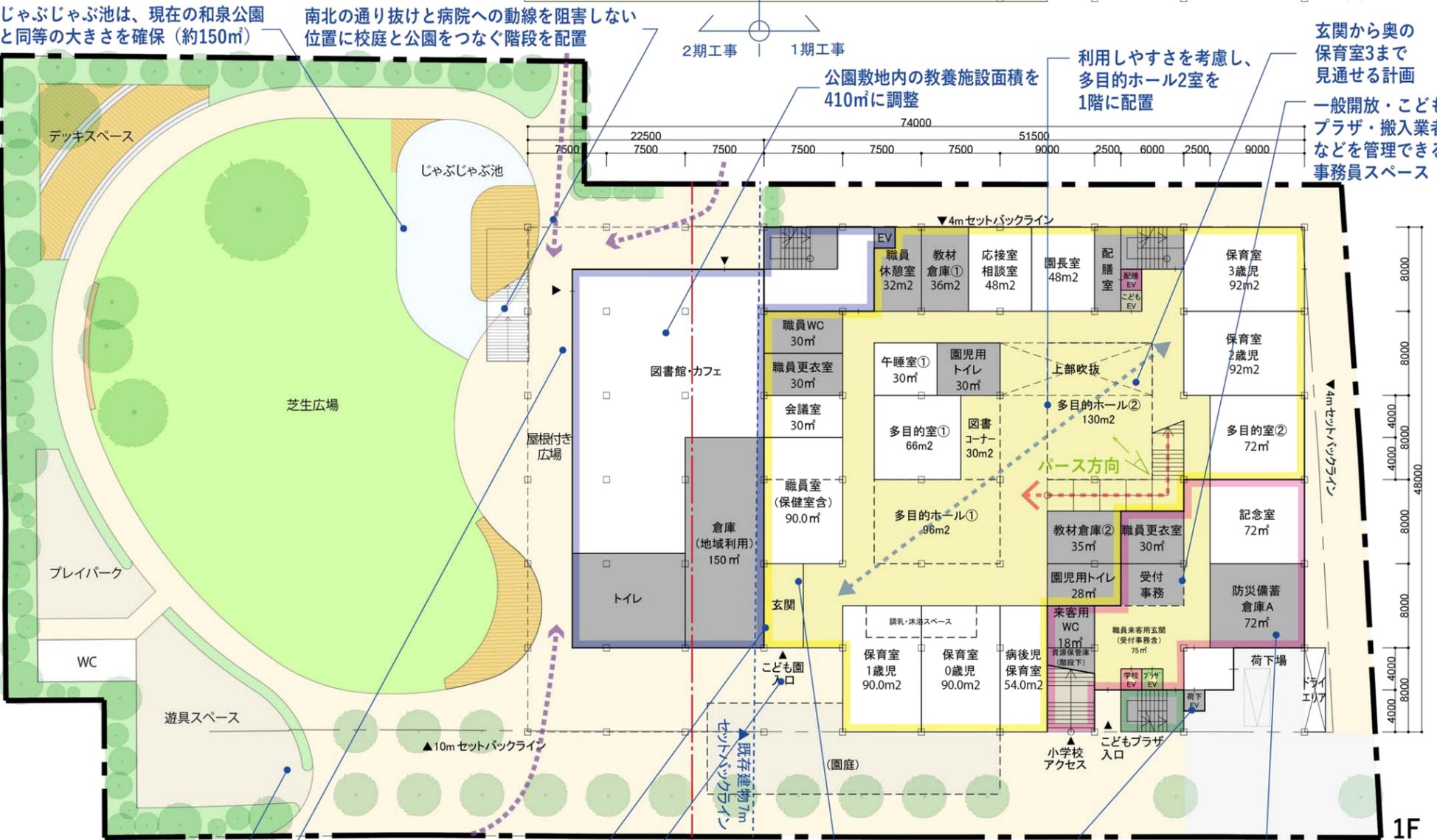
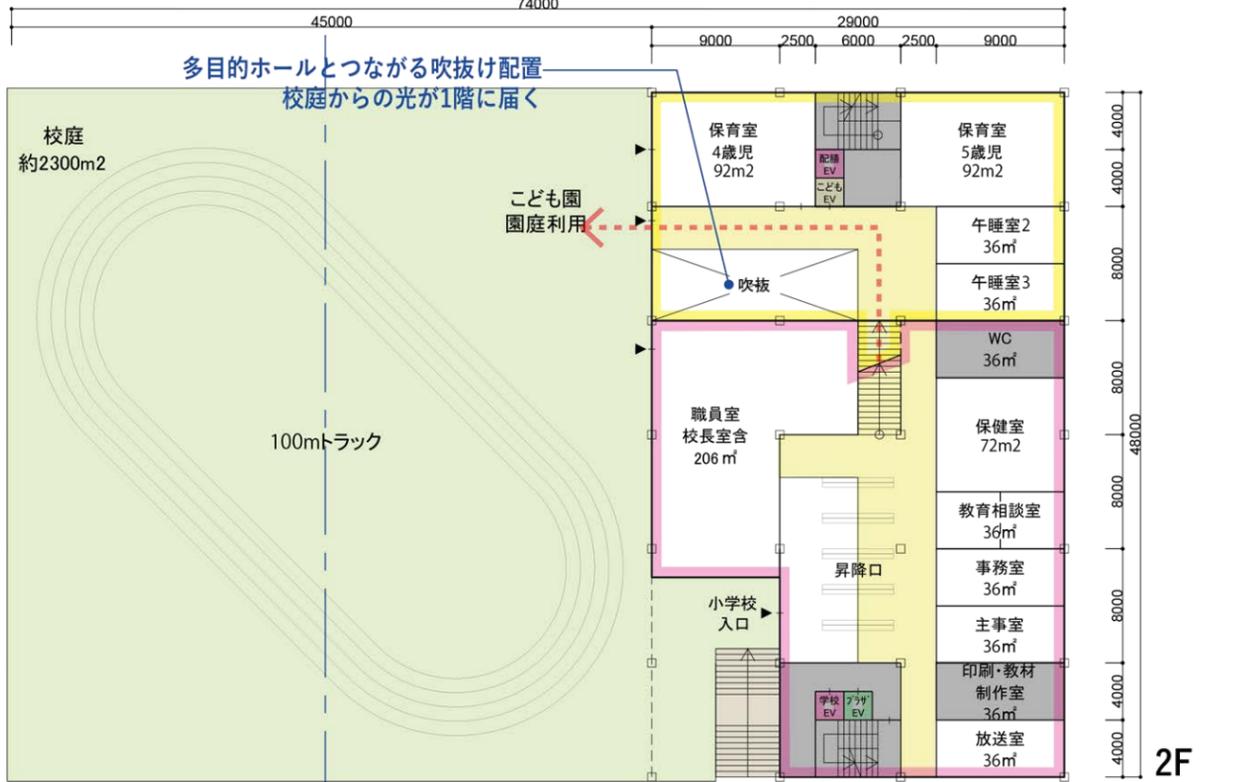
本資料は、基本計画において示す整備後の施設に必要な機能配置や面積等を検証するために、建物全体のプランに諸室の内容を落とし込んだものです。具体の設計内容は、この基本計画における整理を踏まえて、改めて設計の段階（基本設計・実施設計）において確定していきます。

矩形東案① (S=1:500)

- ・ こども園計画の見直し。1階～2階+校庭までを一体的な空間とする。
- ・ 普通教室6学年分を3～5階に集約。メディアセンター(図書室)を4階に配置し、生徒の活動のコアに位置づける。
- ・ 最上階のこどもプラザ遊戯室に面した屋上広場を設置。

面積表	本案	既存施設
小学校	10,610 m ²	7,500 m ²
こども園	2,230 m ²	1,700 m ²
こどもプラザ	2,020 m ²	1,200 m ²
公園施設・地域利用等	1,020 m ²	1,200 m ²
合計	15,880 m ²	11,600 m ²

※面積は概算のため共用部按分は行っていません(主に小学校に含まれます)。



入口付近に遊具スペースを配置し、活気のあるエントランスを創出
大きな屋根付き広場下に滞留空間や南北の通り抜け動線を確保

地域イベントで使用する器具の収納を想定した地域利用の器具庫を配置
1期工事中は南からアクセス
2期工事完了後は西からもアクセス可能

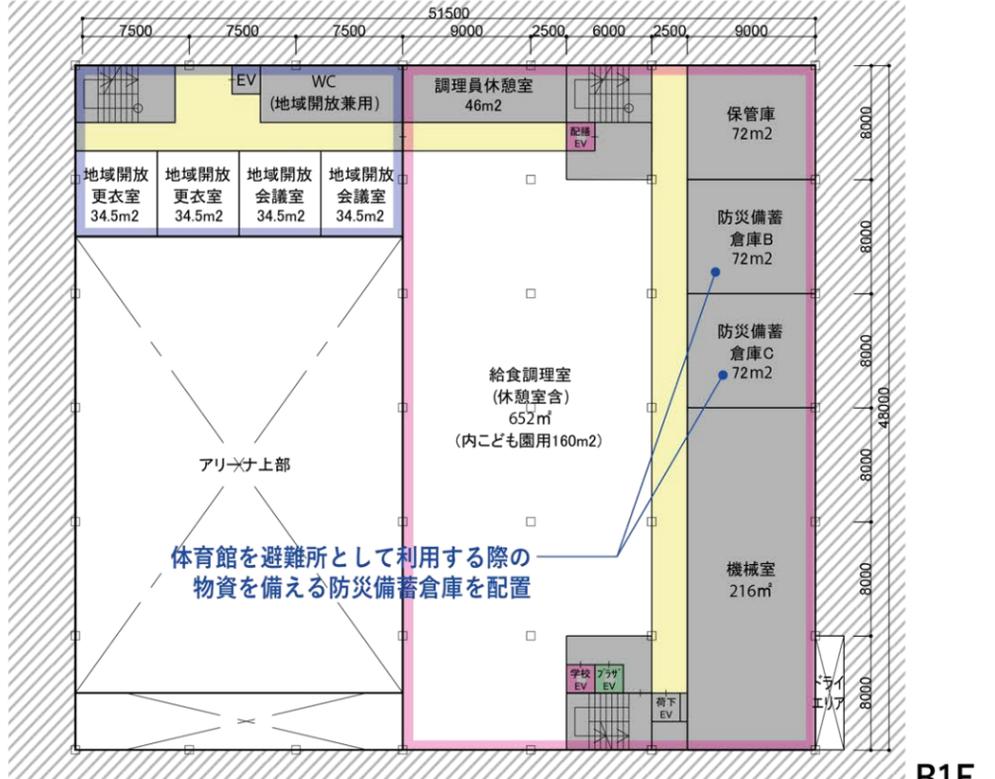
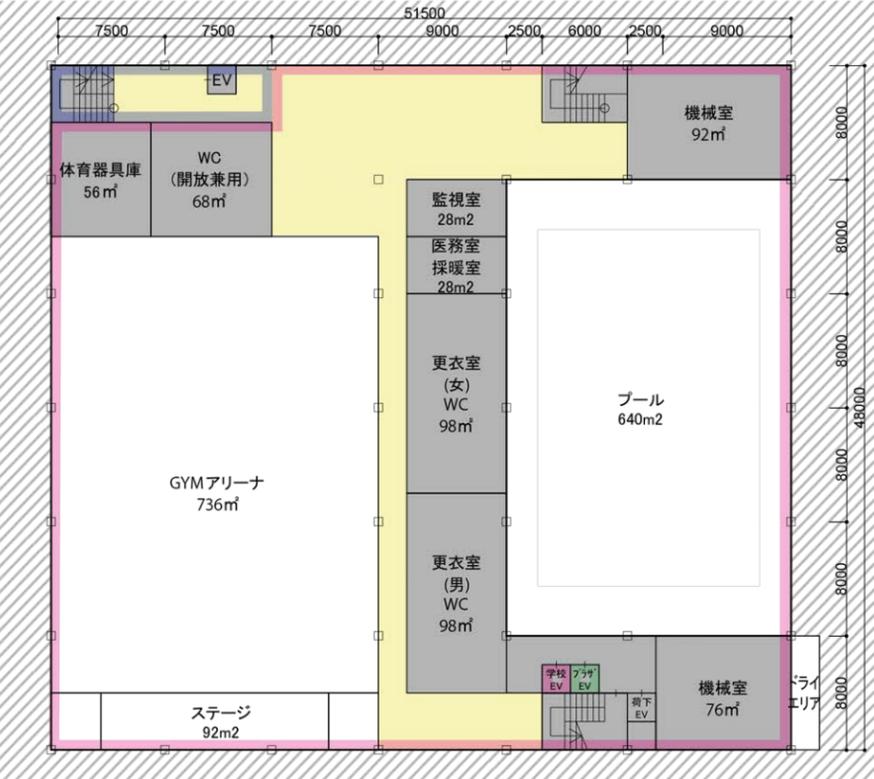
公園敷地 4600m²

学校敷地 4000m²

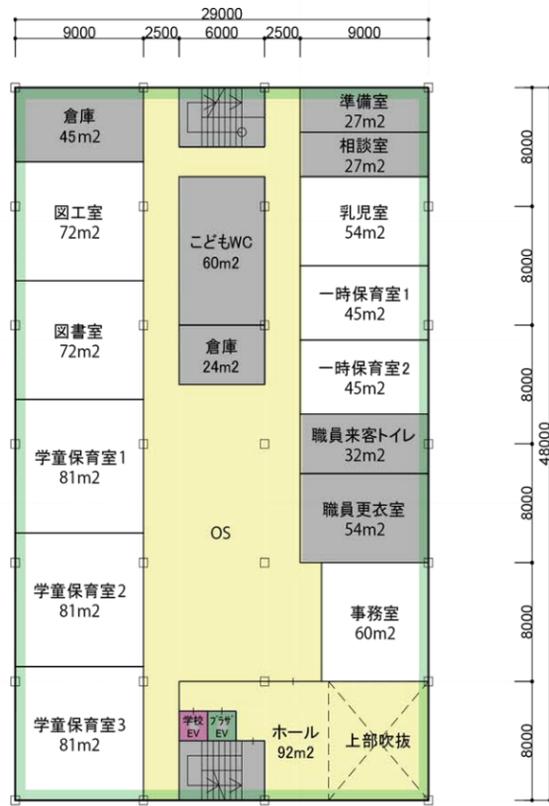
玄関空間を広く確保し、視認性の高い位置に職員室を配置

荷下ろし用EVはバックヤード動線とし、表動線と明確に分離

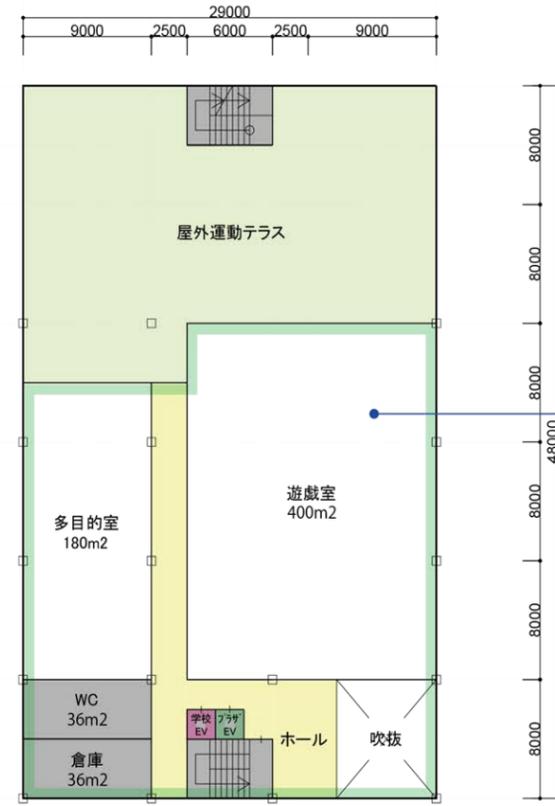
災害時に公園で展開しやすい物資を備える防災備蓄倉庫を配置



矩形東案① (S=1:500)

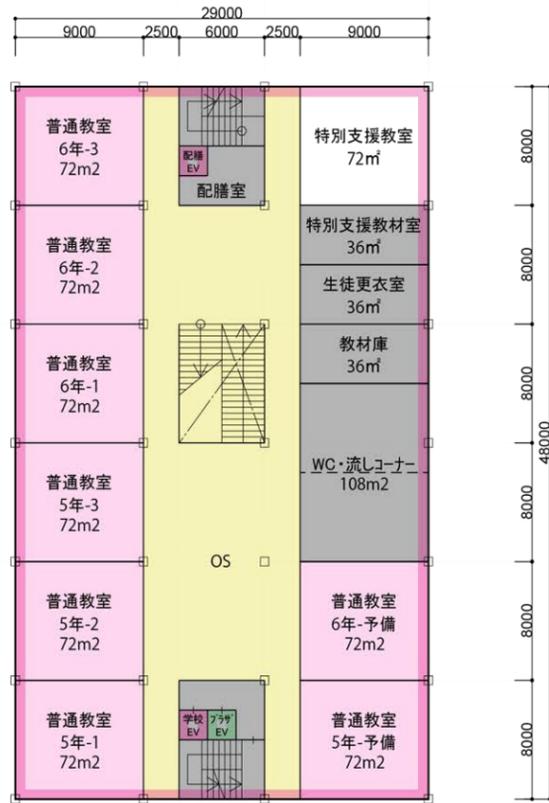


7F

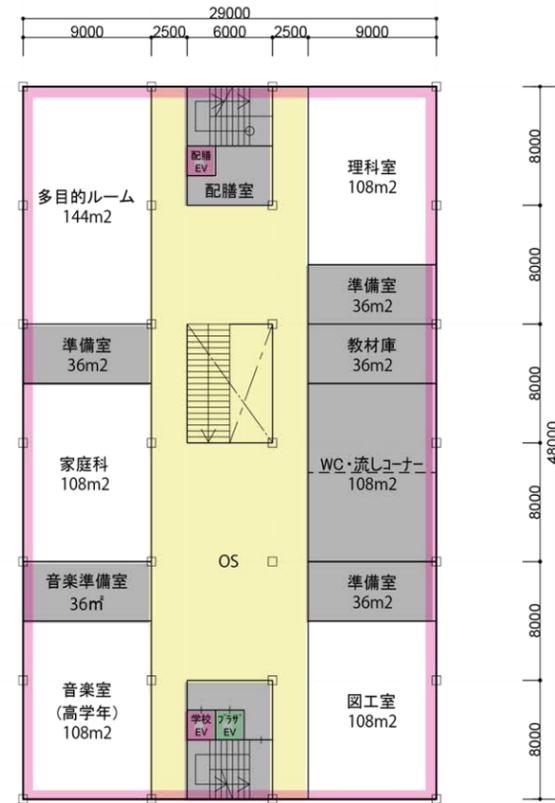


8F

遊戯室は8階に配置し、屋外運動テラスを配置

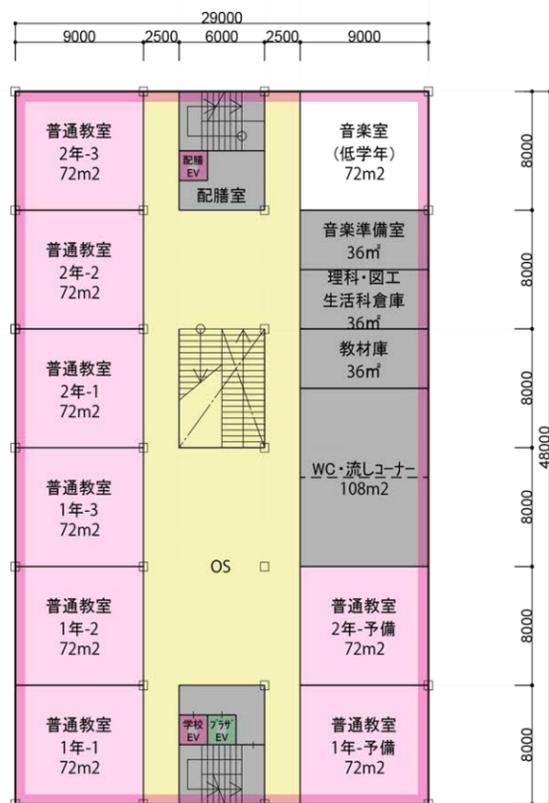


5F
(5,6年生CR)

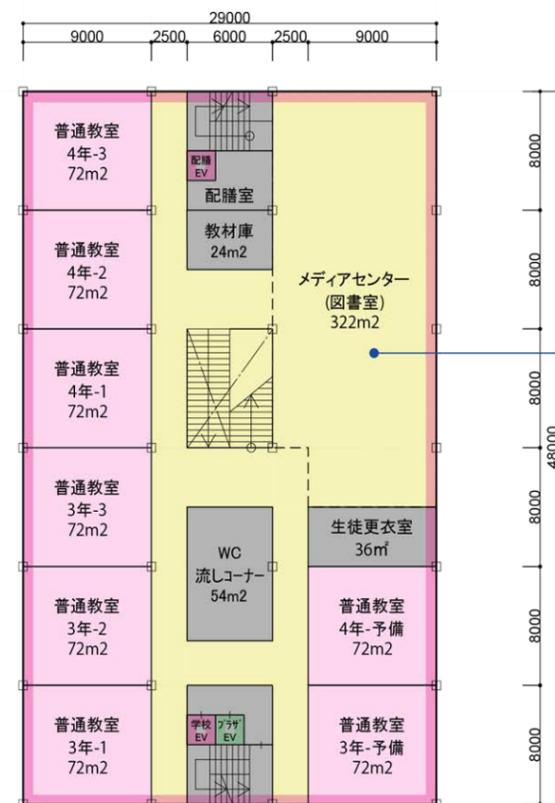


6F

地域連携利用が想定される特別教室は、こどもプラザ近傍の6階に配置



3F
(1,2年生CR)



4F
(3,4年生CR)

各学年教室からアクセスしやすい位置として、メディアセンターを4階に配置

普通教室を西側・東側に振り分け、トイレ・教材庫は東側に集約。中央部にOSを再配置

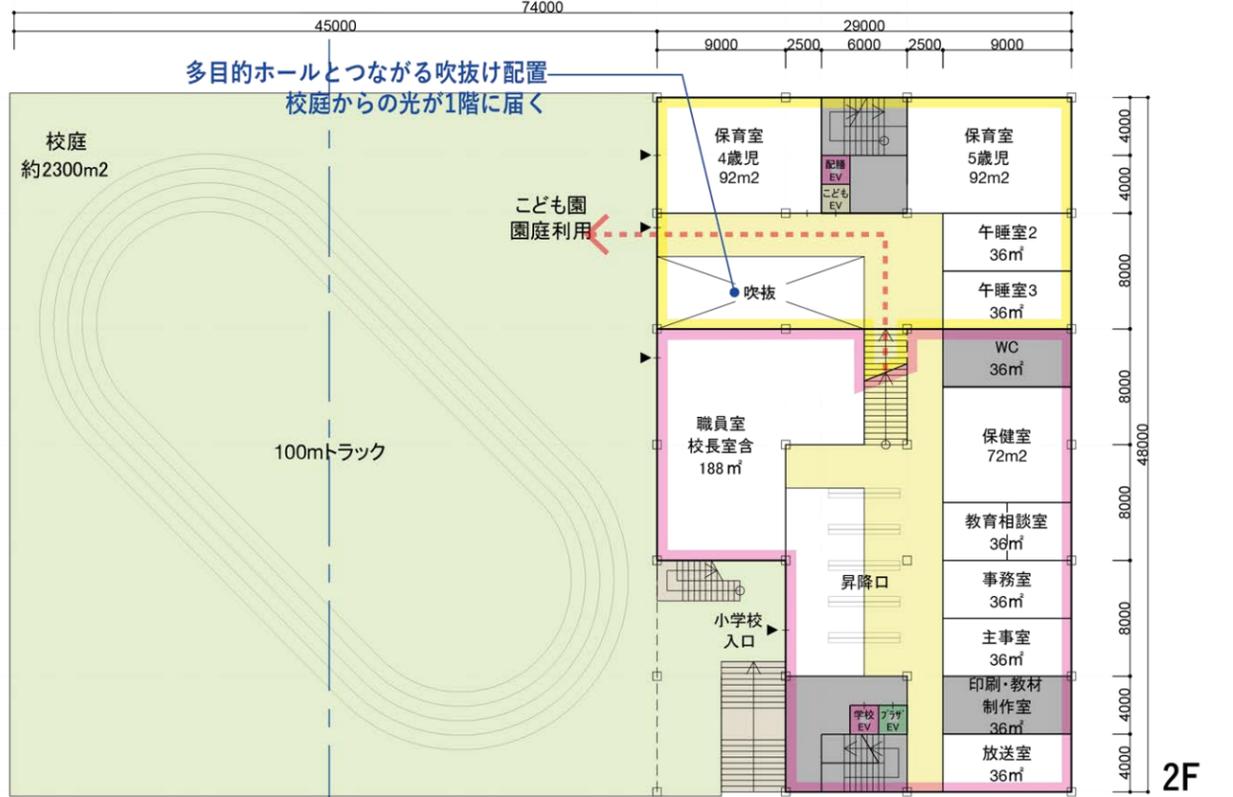
本資料は、基本計画において示す整備後の施設に必要な機能配置や面積等を検証するために、建物全体のプランに諸室の内容を落とし込んだものです。具体的設計内容は、この基本計画における整理を踏まえて、改めて設計の段階（基本設計・実施設計）において確定していきます。

矩形東案② (S=1:500)

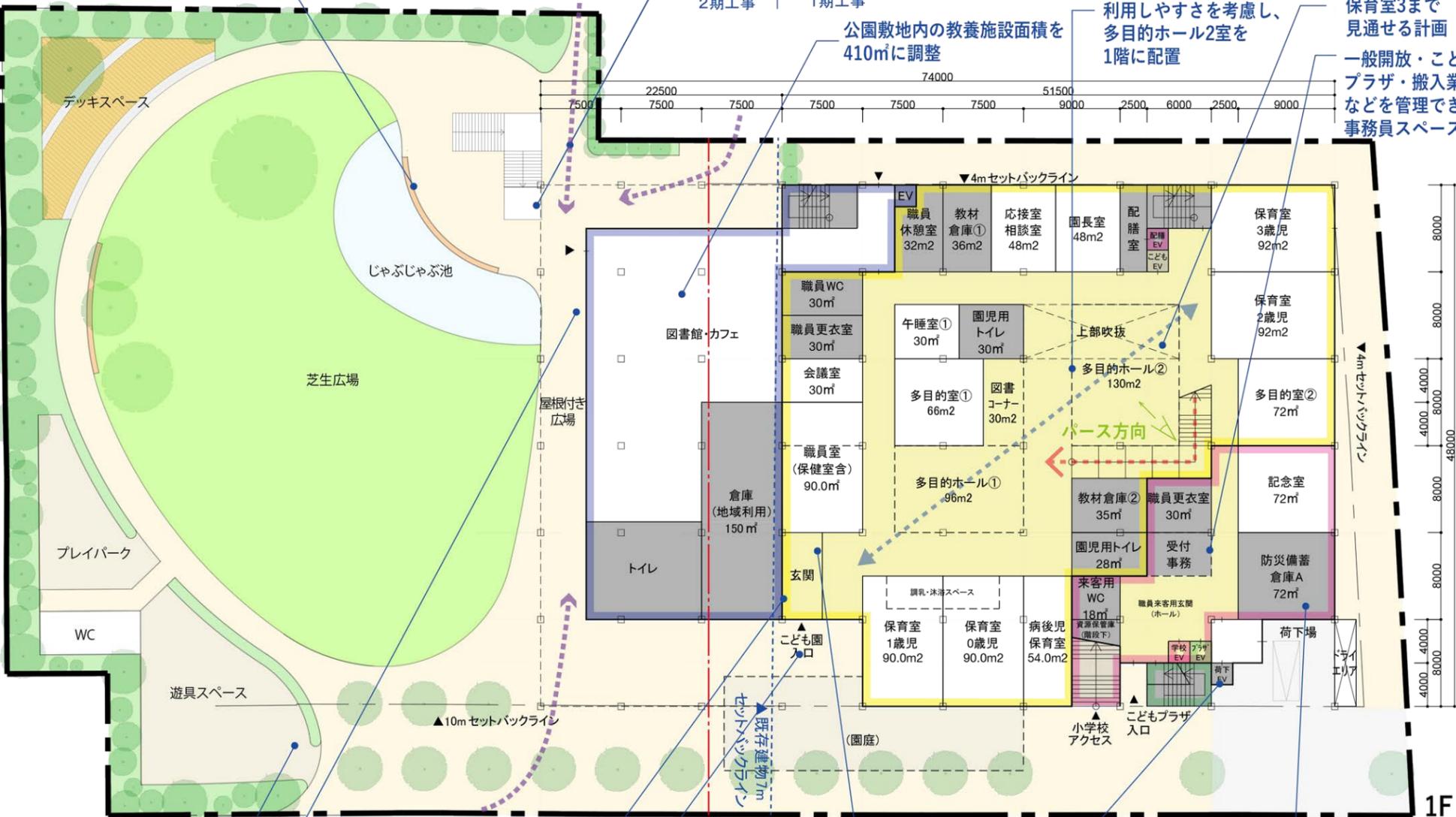
- こども園計画の見直し。1階～2階+校庭までを一体的な空間とする。
- メディアセンター(図書室)と子どもプラザをを階高の高い7階に配置し、生徒の活動のコアに位置づける。
- 2階～7階までを屋外テラス+階段で連続させ、施設全体に「公園+学校」の特徴を広げる。

面積表	本案	既存施設
小学校	10,620 m ²	7,500 m ²
こども園	2,230 m ²	1,700 m ²
こどもプラザ	2,300 m ²	1,200 m ²
公園施設・地域利用等	1,020 m ²	1,200 m ²
合計	16,170 m ²	11,600 m ²

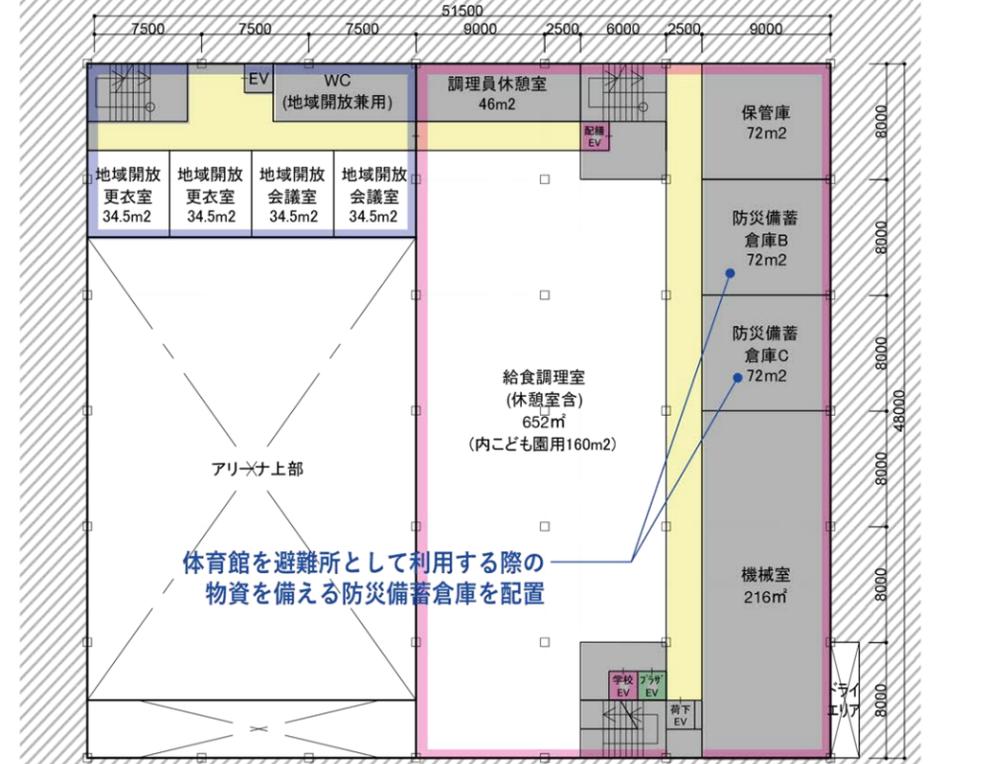
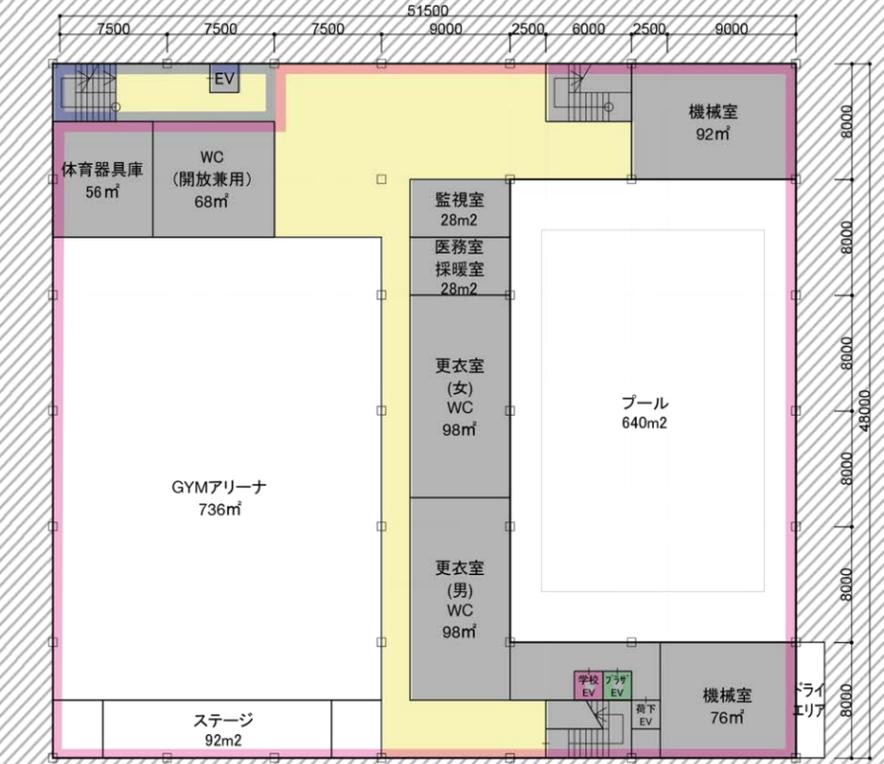
※面積は概算のため共用部按分は行っていません(主に小学校に含まれます)。



じゃぶじゃぶ池は、現在の和泉公園と同等の大きさを確保(約150m²)
 南北の通り抜けと病院への動線を阻害しない位置に校庭と公園をつなぐ階段を配置
 公園敷地内の教養施設面積を410m²に調整
 利用しやすいを考慮し、多目的ホール2室を1階に配置
 玄関から奥の保育室3まで見通せる計画
 一般開放・こどもプラザ・搬入業者などを管理できる事務員スペース

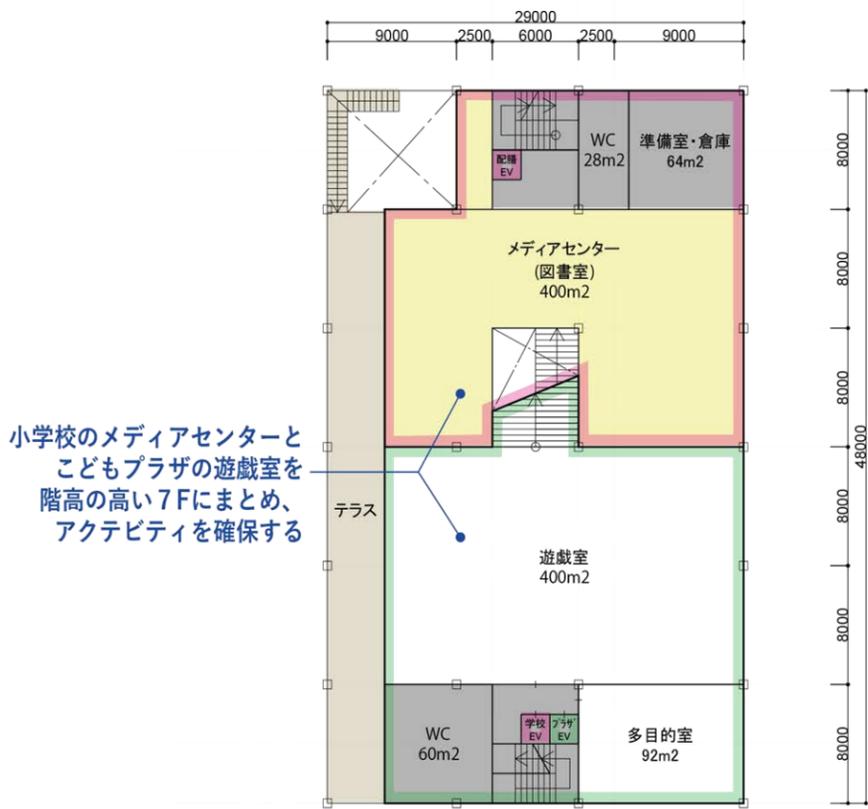


入口付近に遊具スペースを配置し、活気のあるエントランスを創出
 大きな屋根付き広場下に滞留空間や南北の通り抜け動線を確保
 地域イベントで使用する器具の収納を想定した地域利用の器具庫を配置
 1期工事中は南からアクセス
 2期工事完了後は西からもアクセス可能
 公園敷地 4600m² 学校敷地 4000m²
 玄関空間を広く確保し、視認性の高い位置に職員室を配置
 荷下ろし用EVはバックヤード動線とし、表動線と明確に分離
 災害時に公園で展開しやすい物資を備える防災備蓄倉庫を配置

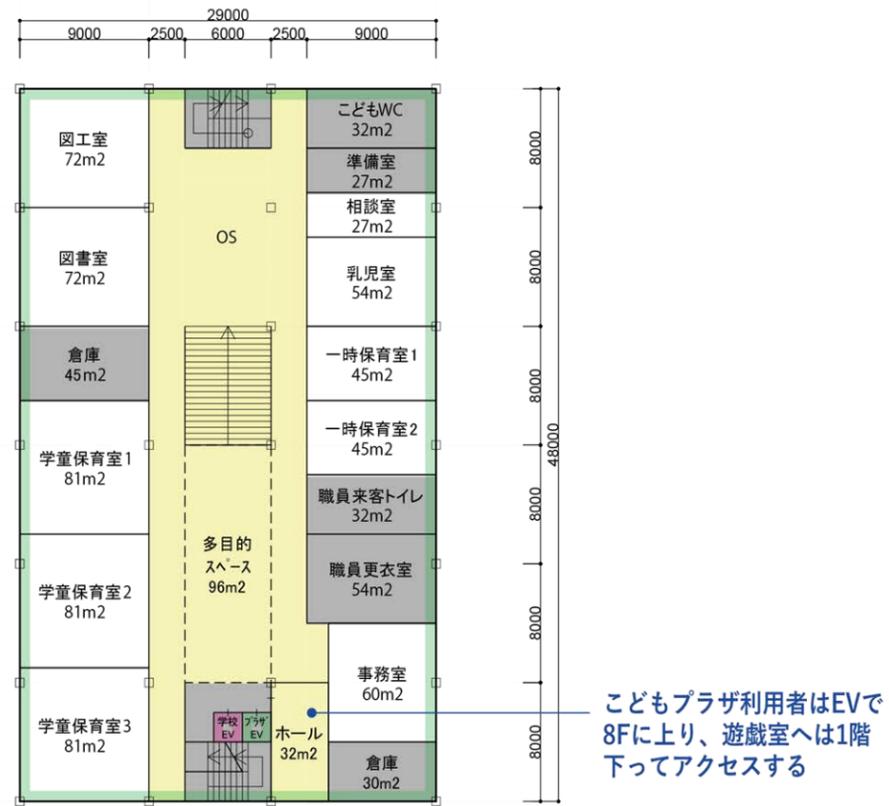


本資料は、基本計画において示す整備後の施設に必要な機能配置や面積等を検証するために、建物全体のプランに諸室の内容を落とし込んだものです。具体的設計内容は、この基本計画における整理を踏まえて、改めて設計の段階（基本設計・実施設計）において確定していきます。

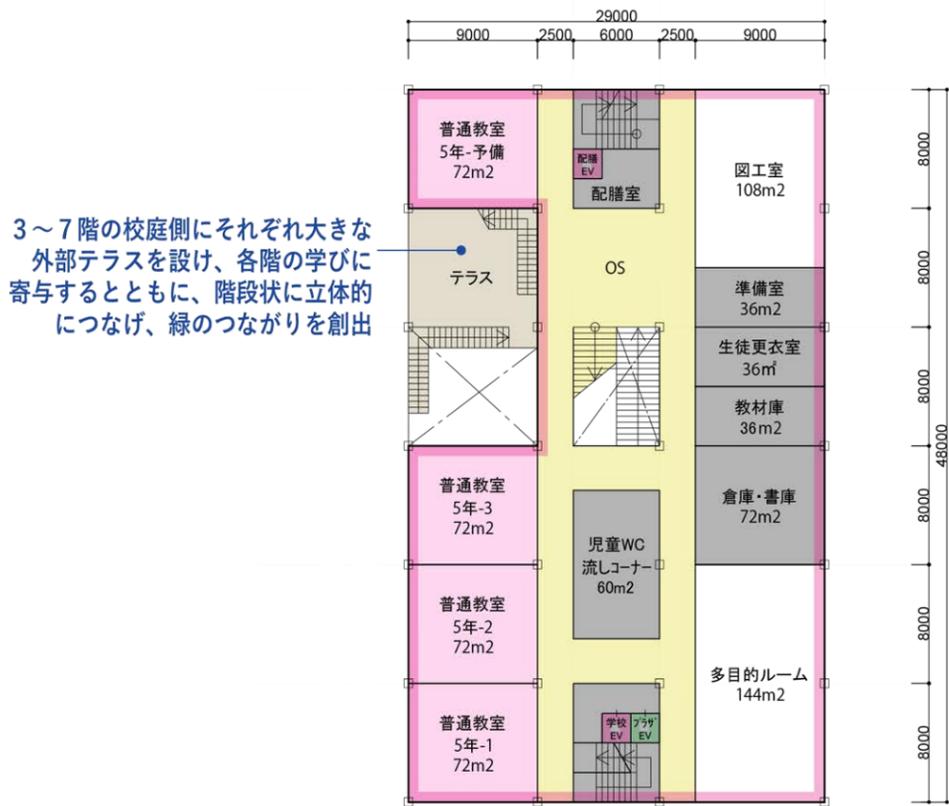
矩形東案② (S=1:500)



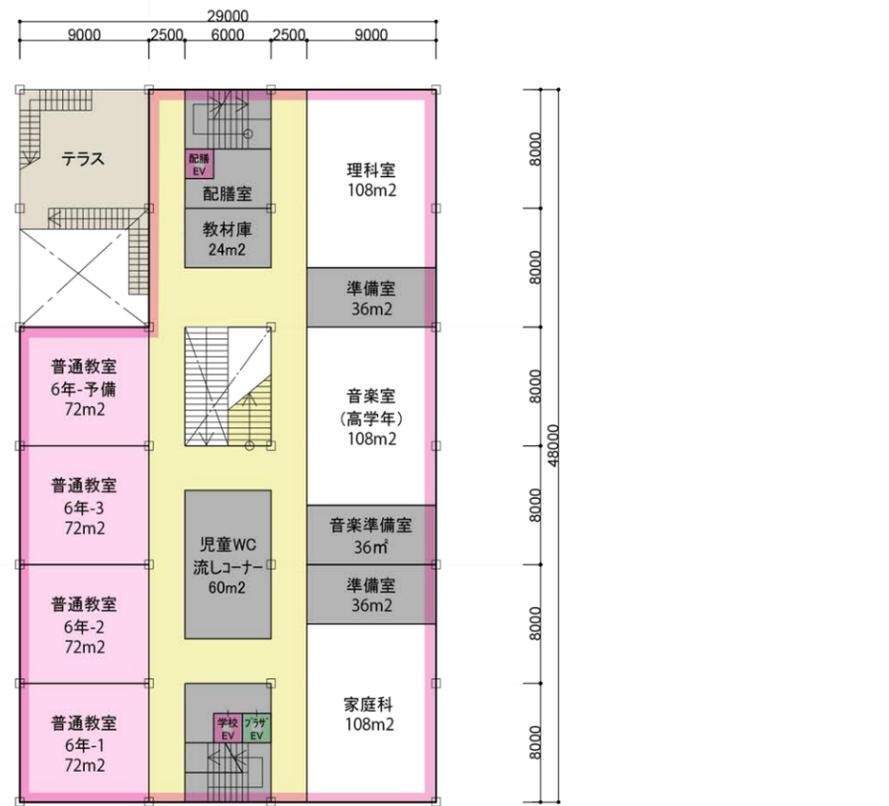
7F



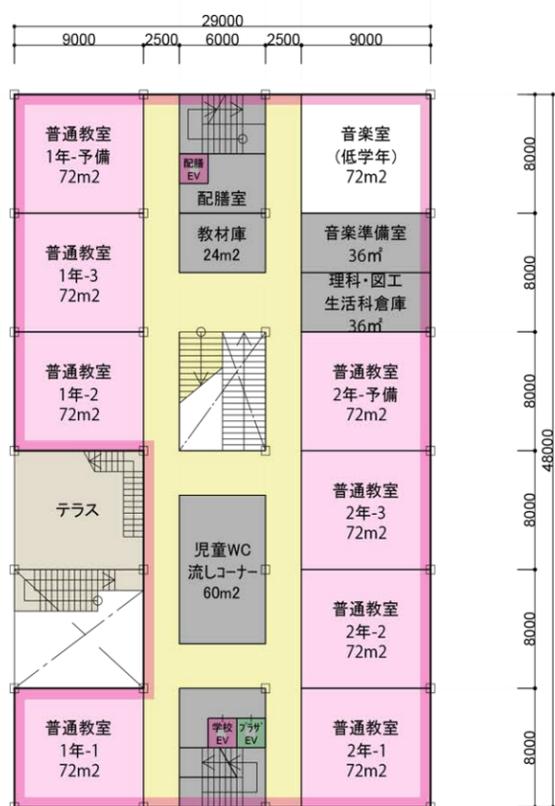
8F



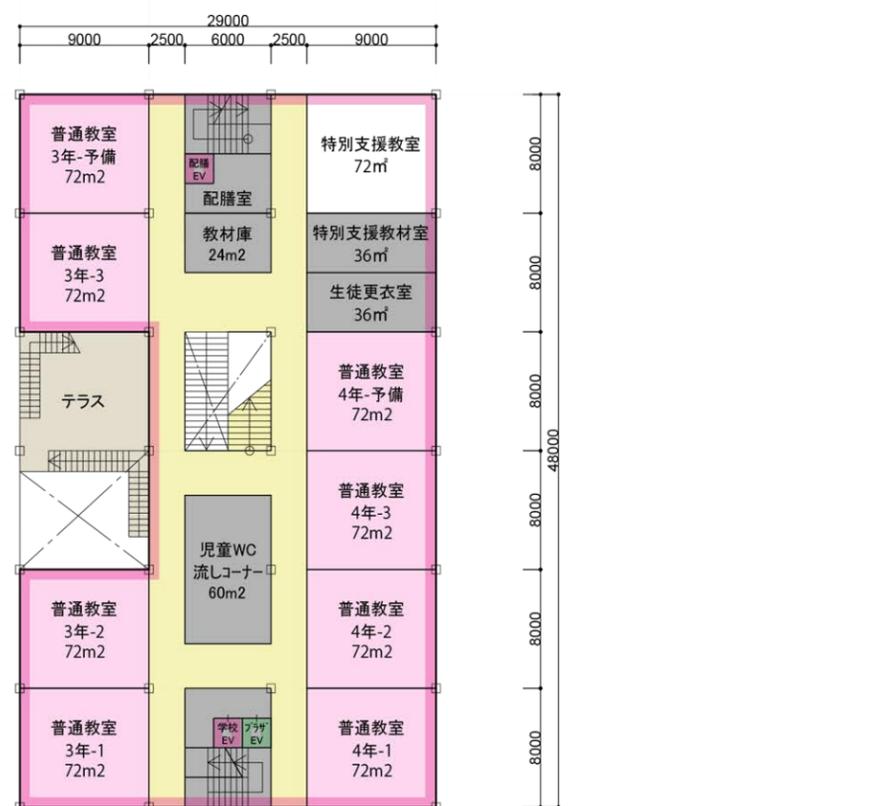
5F
(5年生CR)



6F
(6年生CR)



3F
(1,2年生CR)

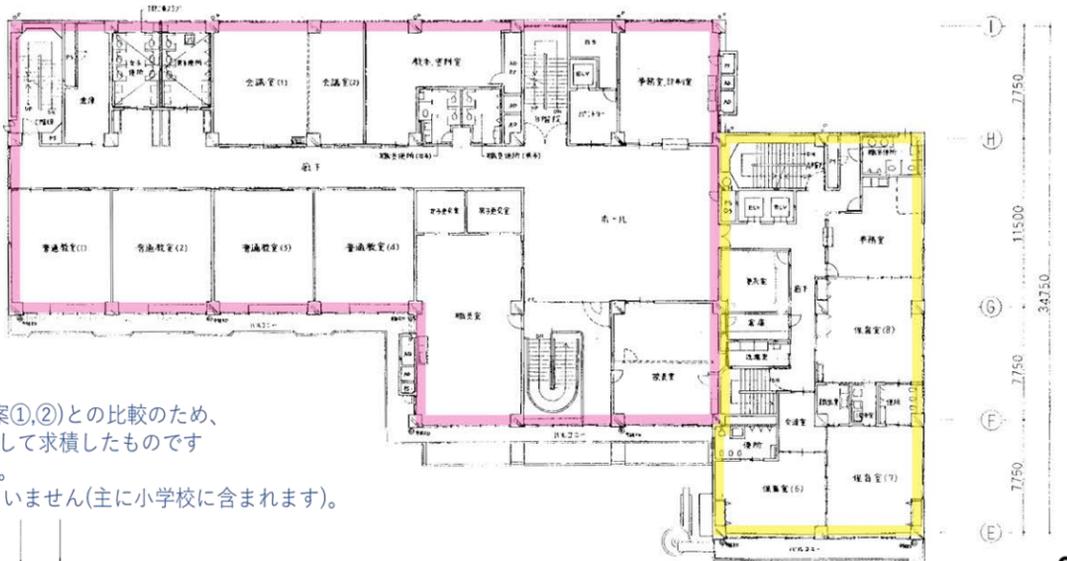


4F
(3,4年生CR)

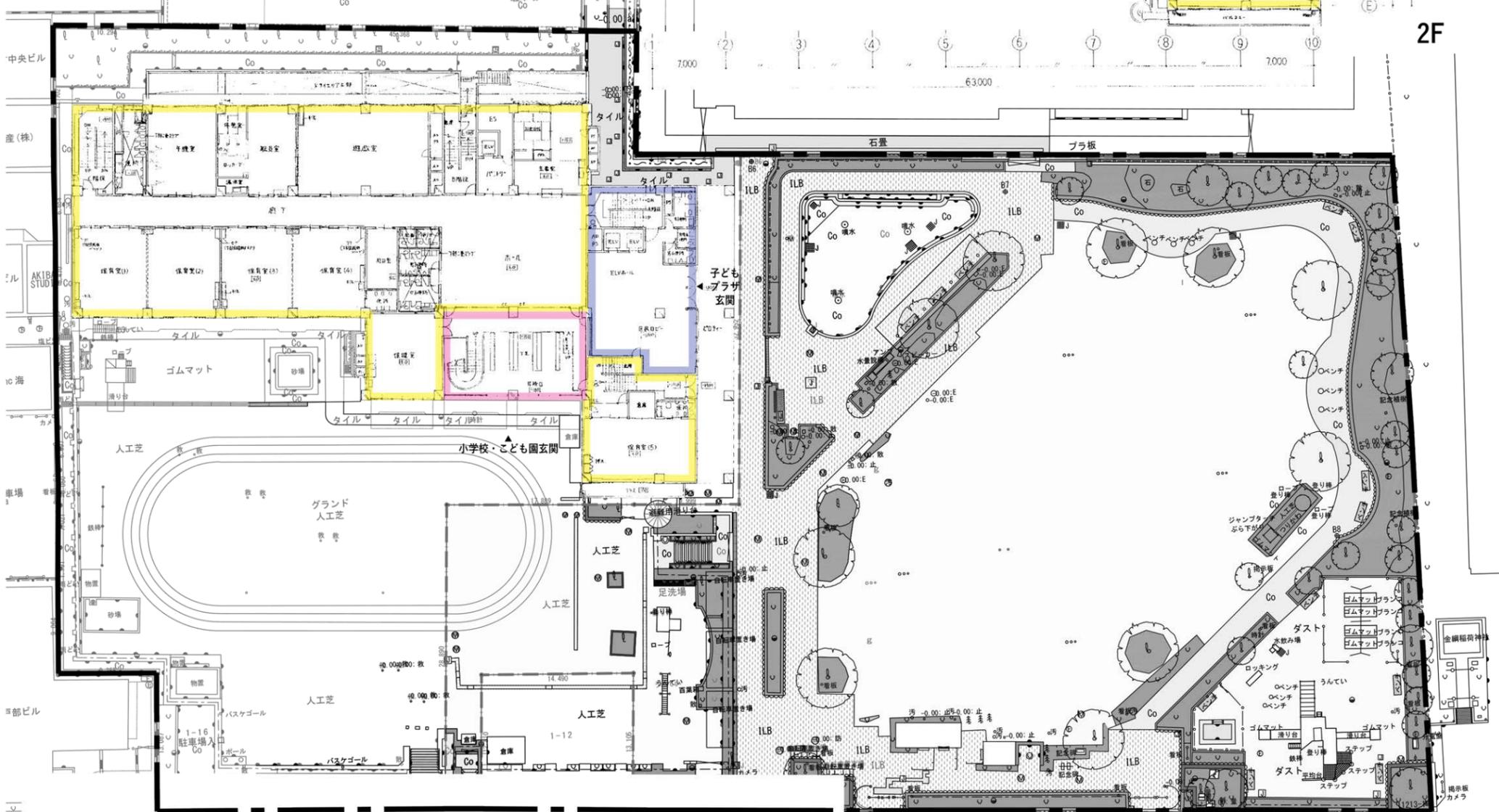
既存施設 (S=1:500)

面積表		既存施設
	小学校	7,500 m ²
	こども園	1,700 m ²
	こどもプラザ	1,200 m ²
	地域利用等	1,000 m ²
	公園施設等	200 m ²
合計		11,600 m ²

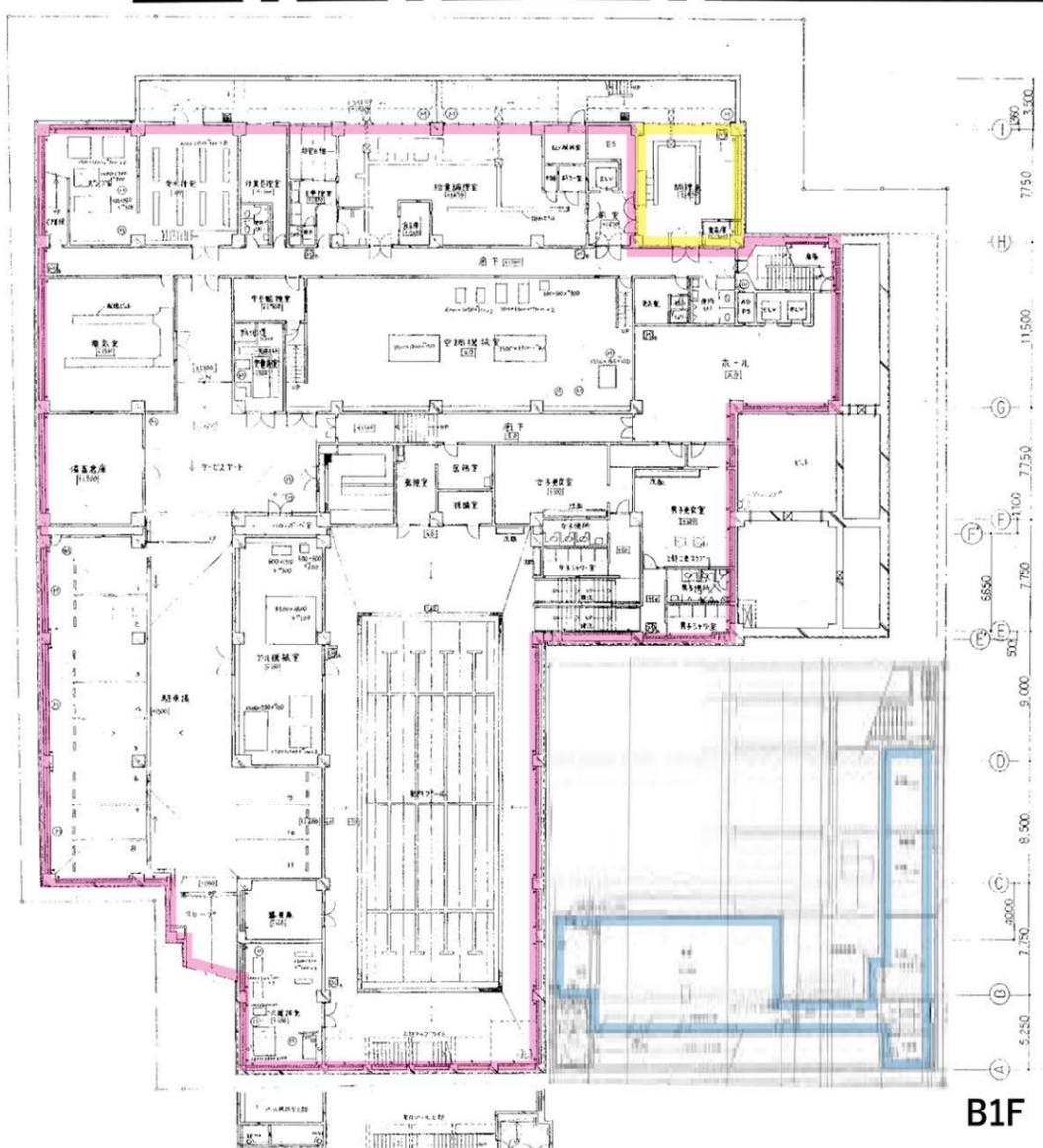
※面積は新施設のプランニング(矩形東案①,②)との比較のため、簡易的にS62年の建物図上で用途分類して求積したものです(実際の延床面積とは一部異なります)。また、概算のため共用部区分は行っていません(主に小学校に含まれます)。



2F

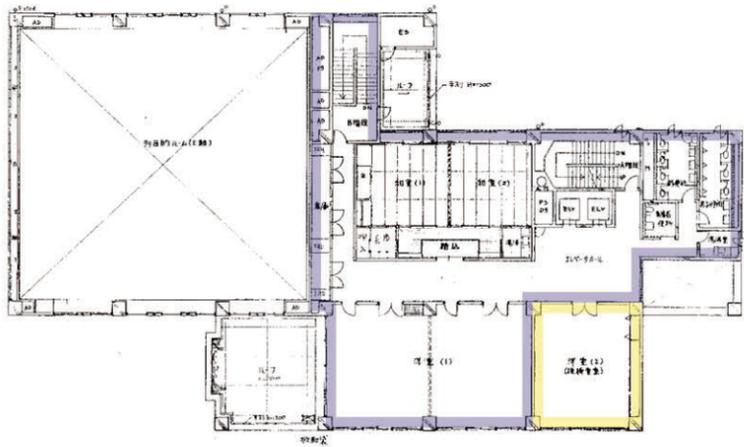


1F

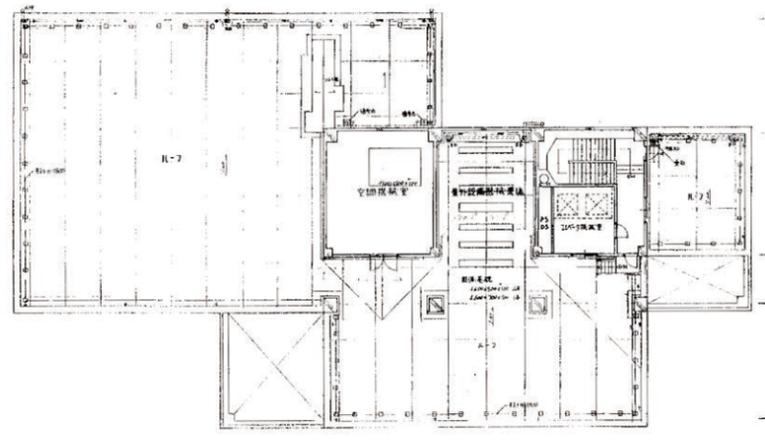


B1F

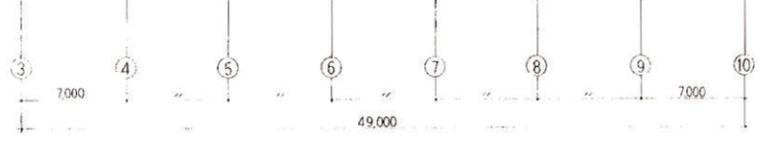
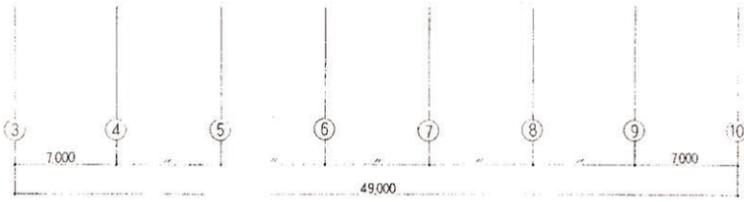
既存施設 (S=1:500)



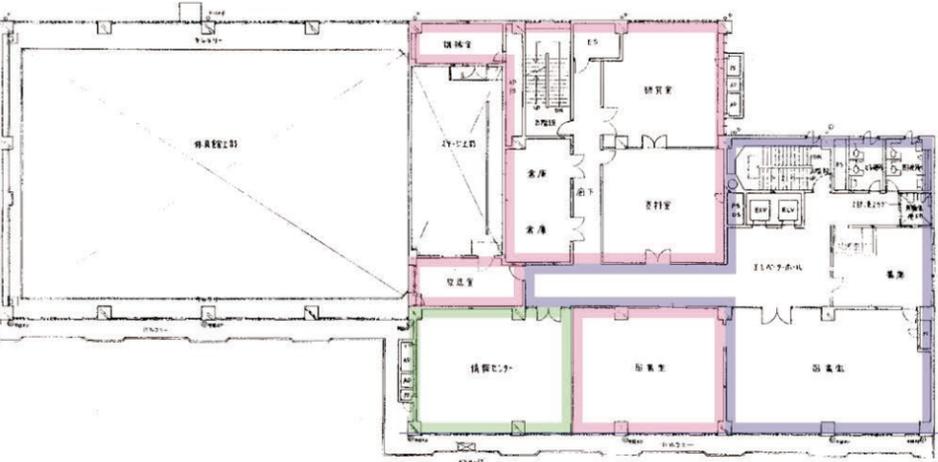
7F



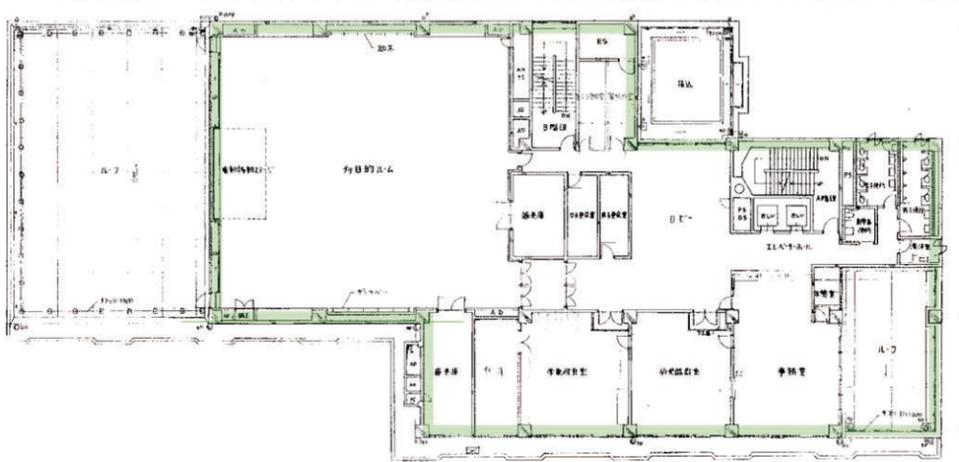
8F



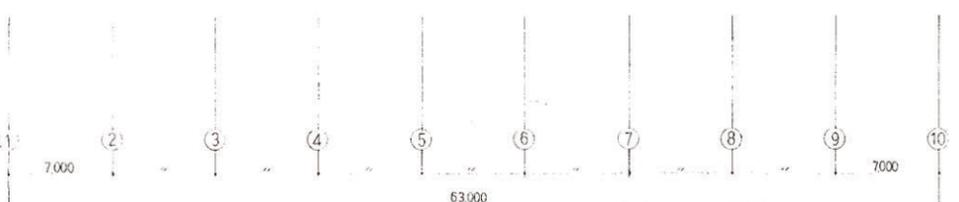
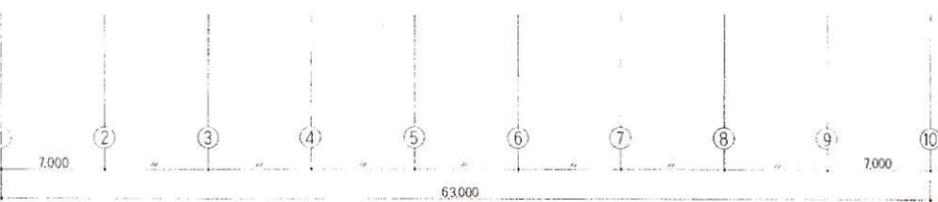
※多目的ホールは子どもプラザでの利用時間が多いため、面積は子どもプラザに計上しています



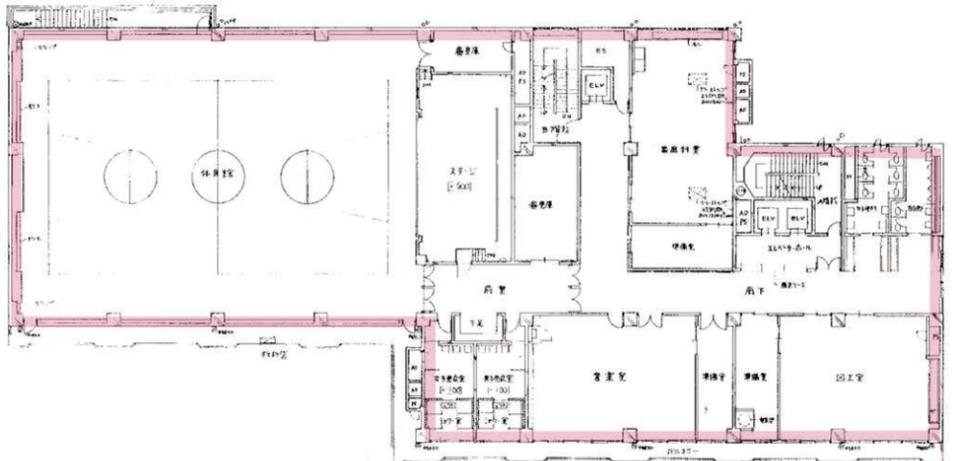
5F



6F



3F



4F

